

広域避難者支援ミーティング・全国版

今、

日本のすべての人に、

きっと、

役割がある。



主催：東日本大震災支援全国ネットワーク（JCN）

後援：日本弁護士連合会、社会福祉法人 中央共同募金会（予定）

【日時】2018/10/9（火）14:00 - 17:30 ※開場 13:30 参加費無料／申込必須（裏面）

【会場】全国社会福祉協議会 会議室 3,4,5（東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル）

東京メトロ銀座線「虎ノ門駅」No.5/11 出口・千代田線・丸ノ内線・日比谷線「霞が関駅」No.A13 出口

東日本震災から7年半が経過する中で、今一度広域避難者支援に関わる様々な担い手が一堂に会し、広域避難者とその支援の現状、これから目指す方向性やそれぞれの役割などを話し合い、相互理解とゆるやかなネットワークの拡充につなげるための機会とします。

【プログラム（予定）】

1. キーノートスピーチ「広域避難者支援の経過と現状の課題」
福田 健治 氏（福島の子どもたちを守る法律家ネットワーク SAFLAN）
2. リレートーク
避難当事者、ジャーナリスト、研究者、支援団体からの話題提供
3. 全体セッション（意見交換）

詳しくは裏面を
ご覧ください

※本ミーティングは、真如苑等のご支援により実施します。



東日本大震災支援
全国ネットワーク

東日本大震災支援全国ネットワーク（JCN）事務局
〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-2-1 新大手町ビル 245 JNPOC 気付
Tel. 03-3277-3636 メール: kouiki@jpn-civil.net <http://www.jpn-civil.net/>

プログラム

1. 開会 14:00～

(予定/敬称略)

挨拶・趣旨説明/オリエンテーション

2. キーノートスピーチ 「広域避難者支援の経過と現状の課題」 14:10～

福田 健治 (福島の子どもたちを守る法律家ネットワーク SAFLAN)

3. リレートーク 14:30～

▼進行: 栗田暢之 (JCN 代表世話人)

▼話題提供者

桜井 野亜 (福島避難者のつとめ沖縄じゃんがら会) / 森松 明希子 (東日本大震災避難者の会 Thanks & Dream)

松崎真希子 (ふれあいフェスティバル実行委員/板橋コスモス会) / 吉田 千亜 (ジャーナリスト・『ルポ 母子避難』著者)

瀬戸 大作 (避難の協同センター) / 清水奈名子 (宇都宮大学国際学部准教授)

4. 全体セッション 16:20～

参加者同士による意見交換

5. 閉会 17:10～

参加者からの感想/挨拶



関連イベント!! 現地会議 in 東京!! あわせて参加をご検討ください

■日 時: 2018年10月10日(水) 14:00～18:00

■場 所: 全国社会福祉協議会 5階会議室

■対 象:

- ・東北との関わり方を考えたい企業、団体、個人
- ・SDGsのヒントを得たい企業、団体、個人
- ・インターンシップやボランティアを考える個人
- ・東北での研修を考えている企業、団体

■参加費: 無料

現地会議 in 東京のコンセプトは

「東北で活動する担い手との関わり」

岩手、宮城、福島で活動する9名が登壇します。
参加者と一緒に、これからの東北との関わり方を考える機会にします。

■主催: 東日本大震災支援全国ネットワーク (JCN)

■助成: 復興庁コーディネート事業

参加申込 (送付先→FAX: 03-4333-7759 / メール: kouiki@jpn-civil.net)

氏名		ウェブ・サイトからも申込みできます http://www.jpn-civil.net/
団体名		
メールアドレス		
託児 (未就学児に限り、対応します)		希望/不要 (いずれかに○)
旅費補助 (避難当事者に限り、参加にかかる旅費交通費を補助します)		希望/不要 (いずれかに○)

※託児、旅費補助の詳細は、申込み後に事務局から連絡差し上げます。